

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団紀洋会	代表者	岡本のぶ子	法人・事業所の 特徴	ご利用者一人一人に合った柔軟なサービスを日々心がけています。個別の要望も臨機応変に可能な限り対応し、ご家族の介護負担軽減や、ご本人の安心した生活に繋がっています。また、法人所属の看護師・音楽療法士・作業療法士による専門的なケアを定期的に提供し、ご利用者の意欲向上や活性化に繋がっています。介護スタッフは専門職と適宜情報交換を行い在宅生活が少しでも長く続けられるよう支援しています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三田	管理者	山田 千春	事業所の 特徴	27年度より「担当制」を導入し、ご利用者一人一人の気持ちに寄り添う柔軟なケアを心がけて、個別支援に力を入れています。地域に根ざした事業所を目指し、地域との関係作りにも力を入れています。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	0人	1人	0人	1人	1人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・シート(情報)を作成し、聞き取りを行う。情報は共有し、全職員が把握する ・ニーズと目標、サービス内容等が記入されているケアプランについての勉強会を行う	・本人の以前の暮らしを知るために、フェイスシートへ10項目以上を、担当職員が記入し、全職員で周知した。新入職員にも情報共有できた ・ケアプランについての勉強会が実施できなかった ・看板リニューアルの提案をしたが、現在の物で十分との意見が出る。毎月の予定は広報誌で伝えていく。 ・気候の良い日は散歩に出かけたが、近隣の方とお会いする機会は少なかった。 ・トライやウイーク学生受け入れを実施し、その後調理師との交流が継続できた ・有馬高校バンド部が演奏に来てくれた ・地域の防災訓練に参加し、大勢の地域の方で、また、防災訓練の中で、車椅子操作技術を実技演習する機会があり、地域の方に貢献できた ・地域のイベントに参加できた ・誕生日の個別支援や、ニーズに合わせた個別支援の実施に努めている ・運営推進会議の中で地域の方の事例検討や登録されているご利用者の相談時間を設けた ・市民救命士講習の実施ができた ・民生委員、家族へ事業所の防災訓練への参加を依頼した ・南区の防災訓練に参加できた ・法人で毎月更新している連絡網にてテストを行った。	・利用者の生活歴の把握に努め、地域との連携を深める努力をしている事は、結果が十分でなくても評価できる ・地域の人々と更なる交流を継続してほしい ・季節感・生活感等を取り入れ、工夫がされている ・野菜などのプランターは生活感を感じて良い ・地域向けの研修を開催してみたら？(認知症、介護技術など) ・独居の方など、高齢者の情報は民生委員が把握している。個人情報保護の問題もあるが、困っている人を把握しやすいのでは？ ・民生委員や包括支援センターと連携し、近隣の困っている高齢者の把握に努めては？ ・運営推進会議に参加して頂ける家族が偏っているのでは？平日開催と時間帯が固定の為に？ ・非常時のマニュアルを全職員が周知しているか？	・前年度の改善計画で実施できなかったケアプランの勉強会を4月の研修とする(小規模所属のケアマネジャーに依頼予定) ・季節感を取り入れ、利用者が過ごしやすい空間作りに努める(具体的に) ・地域行事への参加の継続 ・地域の方に向けた研修を開催する ・民生委員や地域包括支援センターと連携し近隣の困っている高齢者の把握に努める(運営推進会議を利用する) ・地域行事の参加を継続し、より地域に浸透していく ・民生委員や介護相談員の意見を取り入れ、事業所の更なる向上を目指す ・運営推進会議開催前に、多くのご家族に参加して頂けるよう声掛け・依頼していく ・法人のマニュアルの再確認・周知徹底 ・もしもの時の決め事を職員全員で話し合う ・非常時持ち出しファイルの作成
B. 事業所のしつらえ・環境	・看板を入り口近くに位置変更し、毎月の催しや予定を掲示して有効活用していく ・積極的に利用者や出掛け、近隣の方と挨拶を交わす機会を増やし、開かれた事業所であることをアピールしていく	・看板リニューアルの提案をしたが、現在の物で十分との意見が出る。毎月の予定は広報誌で伝えていく。 ・気候の良い日は散歩に出かけたが、近隣の方とお会いする機会は少なかった。 ・トライやウイーク学生受け入れを実施し、その後調理師との交流が継続できた ・有馬高校バンド部が演奏に来てくれた ・地域の防災訓練に参加し、大勢の地域の方で、また、防災訓練の中で、車椅子操作技術を実技演習する機会があり、地域の方に貢献できた ・地域のイベントに参加できた ・誕生日の個別支援や、ニーズに合わせた個別支援の実施に努めている ・運営推進会議の中で地域の方の事例検討や登録されているご利用者の相談時間を設けた ・市民救命士講習の実施ができた ・民生委員、家族へ事業所の防災訓練への参加を依頼した ・南区の防災訓練に参加できた ・法人で毎月更新している連絡網にてテストを行った。	・地域の人々と更なる交流を継続してほしい ・季節感・生活感等を取り入れ、工夫がされている ・野菜などのプランターは生活感を感じて良い ・地域向けの研修を開催してみたら？(認知症、介護技術など) ・独居の方など、高齢者の情報は民生委員が把握している。個人情報保護の問題もあるが、困っている人を把握しやすいのでは？ ・民生委員や包括支援センターと連携し、近隣の困っている高齢者の把握に努めては？ ・運営推進会議に参加して頂ける家族が偏っているのでは？平日開催と時間帯が固定の為に？ ・非常時のマニュアルを全職員が周知しているか？	・季節感を取り入れ、利用者が過ごしやすい空間作りに努める(具体的に) ・地域行事への参加の継続 ・地域の方に向けた研修を開催する ・民生委員や地域包括支援センターと連携し近隣の困っている高齢者の把握に努める(運営推進会議を利用する) ・地域行事の参加を継続し、より地域に浸透していく ・民生委員や介護相談員の意見を取り入れ、事業所の更なる向上を目指す ・運営推進会議開催前に、多くのご家族に参加して頂けるよう声掛け・依頼していく ・法人のマニュアルの再確認・周知徹底 ・もしもの時の決め事を職員全員で話し合う ・非常時持ち出しファイルの作成
C. 事業所と地域のかかわり	・老人会との関係をより深め、地域行事にも積極的に参加する ・トライやウイークでの学生受け入れを積極的にアピールする ・小中高の行事に可能な限り参加していく ・学生の部活動の発表の場としての交流会を依頼する	・本人の以前の暮らしを知るために、フェイスシートへ10項目以上を、担当職員が記入し、全職員で周知した。新入職員にも情報共有できた ・ケアプランについての勉強会が実施できなかった ・看板リニューアルの提案をしたが、現在の物で十分との意見が出る。毎月の予定は広報誌で伝えていく。 ・気候の良い日は散歩に出かけたが、近隣の方とお会いする機会は少なかった。 ・トライやウイーク学生受け入れを実施し、その後調理師との交流が継続できた ・有馬高校バンド部が演奏に来てくれた ・地域の防災訓練に参加し、大勢の地域の方で、また、防災訓練の中で、車椅子操作技術を実技演習する機会があり、地域の方に貢献できた ・地域のイベントに参加できた ・誕生日の個別支援や、ニーズに合わせた個別支援の実施に努めている ・運営推進会議の中で地域の方の事例検討や登録されているご利用者の相談時間を設けた ・市民救命士講習の実施ができた ・民生委員、家族へ事業所の防災訓練への参加を依頼した ・南区の防災訓練に参加できた ・法人で毎月更新している連絡網にてテストを行った。	・地域の人々と更なる交流を継続してほしい ・季節感・生活感等を取り入れ、工夫がされている ・野菜などのプランターは生活感を感じて良い ・地域向けの研修を開催してみたら？(認知症、介護技術など) ・独居の方など、高齢者の情報は民生委員が把握している。個人情報保護の問題もあるが、困っている人を把握しやすいのでは？ ・民生委員や包括支援センターと連携し、近隣の困っている高齢者の把握に努めては？ ・運営推進会議に参加して頂ける家族が偏っているのでは？平日開催と時間帯が固定の為に？ ・非常時のマニュアルを全職員が周知しているか？	・季節感を取り入れ、利用者が過ごしやすい空間作りに努める(具体的に) ・地域行事への参加の継続 ・地域の方に向けた研修を開催する ・民生委員や地域包括支援センターと連携し近隣の困っている高齢者の把握に努める(運営推進会議を利用する) ・地域行事の参加を継続し、より地域に浸透していく ・民生委員や介護相談員の意見を取り入れ、事業所の更なる向上を目指す ・運営推進会議開催前に、多くのご家族に参加して頂けるよう声掛け・依頼していく ・法人のマニュアルの再確認・周知徹底 ・もしもの時の決め事を職員全員で話し合う ・非常時持ち出しファイルの作成
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取り組み	・ご利用者を取り巻き民生委員、介護相談員、ボランティア、地域資源を巻き込み、関わって頂きながら、「その人らしさ」を見つけて支援していく	・本人の以前の暮らしを知るために、フェイスシートへ10項目以上を、担当職員が記入し、全職員で周知した。新入職員にも情報共有できた ・ケアプランについての勉強会が実施できなかった ・看板リニューアルの提案をしたが、現在の物で十分との意見が出る。毎月の予定は広報誌で伝えていく。 ・気候の良い日は散歩に出かけたが、近隣の方とお会いする機会は少なかった。 ・トライやウイーク学生受け入れを実施し、その後調理師との交流が継続できた ・有馬高校バンド部が演奏に来てくれた ・地域の防災訓練に参加し、大勢の地域の方で、また、防災訓練の中で、車椅子操作技術を実技演習する機会があり、地域の方に貢献できた ・地域のイベントに参加できた ・誕生日の個別支援や、ニーズに合わせた個別支援の実施に努めている ・運営推進会議の中で地域の方の事例検討や登録されているご利用者の相談時間を設けた ・市民救命士講習の実施ができた ・民生委員、家族へ事業所の防災訓練への参加を依頼した ・南区の防災訓練に参加できた ・法人で毎月更新している連絡網にてテストを行った。	・地域の人々と更なる交流を継続してほしい ・季節感・生活感等を取り入れ、工夫がされている ・野菜などのプランターは生活感を感じて良い ・地域向けの研修を開催してみたら？(認知症、介護技術など) ・独居の方など、高齢者の情報は民生委員が把握している。個人情報保護の問題もあるが、困っている人を把握しやすいのでは？ ・民生委員や包括支援センターと連携し、近隣の困っている高齢者の把握に努めては？ ・運営推進会議に参加して頂ける家族が偏っているのでは？平日開催と時間帯が固定の為に？ ・非常時のマニュアルを全職員が周知しているか？	・季節感を取り入れ、利用者が過ごしやすい空間作りに努める(具体的に) ・地域行事への参加の継続 ・地域の方に向けた研修を開催する ・民生委員や地域包括支援センターと連携し近隣の困っている高齢者の把握に努める(運営推進会議を利用する) ・地域行事の参加を継続し、より地域に浸透していく ・民生委員や介護相談員の意見を取り入れ、事業所の更なる向上を目指す ・運営推進会議開催前に、多くのご家族に参加して頂けるよう声掛け・依頼していく ・法人のマニュアルの再確認・周知徹底 ・もしもの時の決め事を職員全員で話し合う ・非常時持ち出しファイルの作成
E. 運営推進会議を活かした取り組み	・来年度の運営推進会議からは、地域の方の事例検討の時間を毎回設ける	・本人の以前の暮らしを知るために、フェイスシートへ10項目以上を、担当職員が記入し、全職員で周知した。新入職員にも情報共有できた ・ケアプランについての勉強会が実施できなかった ・看板リニューアルの提案をしたが、現在の物で十分との意見が出る。毎月の予定は広報誌で伝えていく。 ・気候の良い日は散歩に出かけたが、近隣の方とお会いする機会は少なかった。 ・トライやウイーク学生受け入れを実施し、その後調理師との交流が継続できた ・有馬高校バンド部が演奏に来てくれた ・地域の防災訓練に参加し、大勢の地域の方で、また、防災訓練の中で、車椅子操作技術を実技演習する機会があり、地域の方に貢献できた ・地域のイベントに参加できた ・誕生日の個別支援や、ニーズに合わせた個別支援の実施に努めている ・運営推進会議の中で地域の方の事例検討や登録されているご利用者の相談時間を設けた ・市民救命士講習の実施ができた ・民生委員、家族へ事業所の防災訓練への参加を依頼した ・南区の防災訓練に参加できた ・法人で毎月更新している連絡網にてテストを行った。	・地域の人々と更なる交流を継続してほしい ・季節感・生活感等を取り入れ、工夫がされている ・野菜などのプランターは生活感を感じて良い ・地域向けの研修を開催してみたら？(認知症、介護技術など) ・独居の方など、高齢者の情報は民生委員が把握している。個人情報保護の問題もあるが、困っている人を把握しやすいのでは？ ・民生委員や包括支援センターと連携し、近隣の困っている高齢者の把握に努めては？ ・運営推進会議に参加して頂ける家族が偏っているのでは？平日開催と時間帯が固定の為に？ ・非常時のマニュアルを全職員が周知しているか？	・季節感を取り入れ、利用者が過ごしやすい空間作りに努める(具体的に) ・地域行事への参加の継続 ・地域の方に向けた研修を開催する ・民生委員や地域包括支援センターと連携し近隣の困っている高齢者の把握に努める(運営推進会議を利用する) ・地域行事の参加を継続し、より地域に浸透していく ・民生委員や介護相談員の意見を取り入れ、事業所の更なる向上を目指す ・運営推進会議開催前に、多くのご家族に参加して頂けるよう声掛け・依頼していく ・法人のマニュアルの再確認・周知徹底 ・もしもの時の決め事を職員全員で話し合う ・非常時持ち出しファイルの作成
F. 事業所の防災・災害対策	・市民救命士講習の実施 ・防災訓練計画を事前に運営推進会議で知らせ参加を呼び掛ける ・地域の防災訓練に参加していく	・本人の以前の暮らしを知るために、フェイスシートへ10項目以上を、担当職員が記入し、全職員で周知した。新入職員にも情報共有できた ・ケアプランについての勉強会が実施できなかった ・看板リニューアルの提案をしたが、現在の物で十分との意見が出る。毎月の予定は広報誌で伝えていく。 ・気候の良い日は散歩に出かけたが、近隣の方とお会いする機会は少なかった。 ・トライやウイーク学生受け入れを実施し、その後調理師との交流が継続できた ・有馬高校バンド部が演奏に来てくれた ・地域の防災訓練に参加し、大勢の地域の方で、また、防災訓練の中で、車椅子操作技術を実技演習する機会があり、地域の方に貢献できた ・地域のイベントに参加できた ・誕生日の個別支援や、ニーズに合わせた個別支援の実施に努めている ・運営推進会議の中で地域の方の事例検討や登録されているご利用者の相談時間を設けた ・市民救命士講習の実施ができた ・民生委員、家族へ事業所の防災訓練への参加を依頼した ・南区の防災訓練に参加できた ・法人で毎月更新している連絡網にてテストを行った。	・地域の人々と更なる交流を継続してほしい ・季節感・生活感等を取り入れ、工夫がされている ・野菜などのプランターは生活感を感じて良い ・地域向けの研修を開催してみたら？(認知症、介護技術など) ・独居の方など、高齢者の情報は民生委員が把握している。個人情報保護の問題もあるが、困っている人を把握しやすいのでは？ ・民生委員や包括支援センターと連携し、近隣の困っている高齢者の把握に努めては？ ・運営推進会議に参加して頂ける家族が偏っているのでは？平日開催と時間帯が固定の為に？ ・非常時のマニュアルを全職員が周知しているか？	・季節感を取り入れ、利用者が過ごしやすい空間作りに努める(具体的に) ・地域行事への参加の継続 ・地域の方に向けた研修を開催する ・民生委員や地域包括支援センターと連携し近隣の困っている高齢者の把握に努める(運営推進会議を利用する) ・地域行事の参加を継続し、より地域に浸透していく ・民生委員や介護相談員の意見を取り入れ、事業所の更なる向上を目指す ・運営推進会議開催前に、多くのご家族に参加して頂けるよう声掛け・依頼していく ・法人のマニュアルの再確認・周知徹底 ・もしもの時の決め事を職員全員で話し合う ・非常時持ち出しファイルの作成